

## 「新おかやま夢づくりプラン」の改訂について

### 1 改訂の必要性

- ① 平成21年度はプランの中期行動計画の中間年であり、これまでの実績（夢づくり政策評価等）を踏まえながら、目標達成に向けた一層の推進を図る必要があること。
- ② 現下の厳しい経済・雇用状況など、社会経済情勢の変化等により、現プランに盛り込まれていない新たな県政の課題等が生じていること。
- ③ 財政構造改革プラン及び行財政構造改革大綱2008を踏まえ、所要の改訂を行う必要があること。
- ④ 夢づくり協働指標について、既に最終年度の目標を達成しているもの、他の指標で補完するのが適当であるもの等があること。

### 2 改訂の考え方

#### (1) 全般的事項

「改訂の必要性」を踏まえつつ、県政の基本目標である「快適生活県おかやま」の実現に向け、「自立と協働」を基本とした県政を推進するといった現プランの基本的な考え方は引き続き堅持しながら、人口減少など社会構造の変化や成長産業の動向、さらには地球環境問題や地方分権改革の進展など、中長期の幅広い視点を持って、所要の改訂を行うものとする。

#### (2) 重点施策・事業（各戦略プログラム等に掲げるもの）

##### ① 追加・追記

各プログラムの内容を推進するために有効な施策・事業で、新規に項目を追加すること又は既存項目の内容に追記することが適当と判断されるもの。

##### ② 変更・削除

各施策・事業の内容について、推進の方向等に変更が生じているもの。

#### (3) 夢づくり協働指標

##### ① 目標値の改訂

数値目標の達成状況等を踏まえ、最終目標値（平成23年度）の引き上げ等が必要なもの。

② 新たな指標の設定

現行の指標について、その後の状況変化によりあまり適当でなくなったもの等について、より適当な指標があるもの。

(4) その他、社会経済情勢の変化等により改訂が必要なもの

社会経済情勢等の著しい変動要因や、それらを踏まえた岡山の将来像、各戦略プログラムそのもの（名称、現状と課題、推進目標等）の改訂が必要なもの。

3 県民等からの意見の反映

改訂素案の作成段階から、関係団体や夢づくり協働サポーターの意見を伺うとともに、改訂素案についてはパブリックコメントを行い、いただいた意見の反映に努める。

4 改訂スケジュール

- 4月 : 改訂方針・スケジュール公表
- 7月 : 改訂素案公表、パブリックコメントの実施  
(夢づくり政策評価案の公表)
- 8月 : 改訂案、パブリックコメント結果の公表
- 9月 : 改訂案議案上程
- 10月～ : 普及版作成、広報